



かもめぐみだより

令和3年11月24日
幼保連携型認定こども園
津田このみ学園

秋も深まり朝晩がますます寒くなってきましたが、日が差すと心地よい暖かさを感じます。先日、かもめぐみの部屋の前に干していた干し柿を食べました。渋柿の味を覚えていた子ども達でしたが、恐る恐る干し柿を口に入れると「あまい！」「めっちゃおいしい！」と大喜び。まだまだ食べたい様子の子も達でした。

秋を見つけに行こう！

心地の良い天候の中、津田公園まで散歩に行きました。遠足の時とは景色も変わり、枯れ葉やどんぐりが沢山落ちていました。袋いっぱい集めたどんぐりを持ち帰ると茶色や緑色のどんぐりがあり年長児たちが色分けをしてくれました。しかし、数日経つとほとんどのどんぐりが茶色になっていることに気が付きました。

「緑色のどんぐりどこいったん？」「誰かどんぐり混ぜてしまったのかな？」と慌てながらも、調べてみると色が変わるということを知り不思議さを感じていました。

そのどんぐりを使っていろいろな製作もしました。どんぐりに目をつけたり色を塗ったり、かわいい作品が沢山できました。どんぐりが少なくなってくると「また拾いに行こう！」とどんぐり拾いを楽しみにしていました。



キッチンオーケストラ♪

年長児が中心となり、生活している中でいろいろな音があることに気付き、注目したのが「朝の音」。いろんな廃材やお鍋などを使いながら「目覚まし時計ってこんな音かな？」

「木を叩いたらまな板に似てるな」といろいろと試していました。いろいろと作った音から今度は音が似ている楽器を探しリズムあそびを楽しみました。「ウッドブロックはまな板の上でトントンしている音みたい」「タンバリンの音はグツグツに似てる」「あわだて器のシャカシャカはスズ！」とイメージをふくらませていました。キッチンオーケストラの歌に合わせて楽しく合奏しているところをアートフェスで披露します。

